

『スタッフ紹介』

子育てもひと段落つき新しい挑戦をしたくなり、友人には反対していた介護の仕事に挑戦してみようと、たまたま目にした求人広告と”こんなところにペンション??”と、毎日横目にしながら通過していた建物がつながって、はなえくぼ江南の扉を叩くことになりました。

初めは「同じ人間だもの、私にだって出来る!!」と、ただただ気合で仕事をしていましたが、勤めて三年が経ち、今では他人の親を見る責任や稀に吐露される利用者さんの気持ちに触れた時にもらい泣きしてしまったり、私の気持ちが利用者さんに伝わって、その気持ちを返してくれる優しさを感じたり、心豊かに働けるようになりました。

介護職としてはヒヨッコで何が正解なのかも悩んでしまう私ですが、皆さんの足を引っ張ることのないように励んでいきたいと思えます。

はなえくぼ江南 北館介護職員 N. N

『小さな奇跡』

日々の生活の中で、小さな奇跡が時々起きています。趣味だった絵がうまく描けなくなって止めてしまった利用者さんが、突然描きたい衝動に駆られたり、亭主関白な男性が突然家事を手伝ったり。その奇跡に立ち会う職員も、奇跡的に笑顔になったりもします。



『実りが楽しみ』

ホームには畑があります。が、あまり興味を示す利用者さんはいません。ところがプランターに苗を植え見える場所に配置したとたんに

「ナスとピーマンだね」「見てごらん、アレ植えてちょーたよ」と利用者さん達の興味を集めました。「ここをちぎらんとダメだよ」と実演してくれたり、言われることなく自ら水やりをしてくれる利用者さんも出てきました。トマトにまで水まきしちやいます。。。大きな実がなったらきっと楽しいですね。

『ボブと白メガネ』

植物ヘアーのボブくんと白メガネくんです。春の日差しと水を浴び、禿げ頭がフサフサになりました。利用者さん達に大人気なブラザーでした。



切っても切っても物凄い勢いで伸びる髪の毛。面白がって切ってるうちに何だか残念なことになってしまいました。ただいま頭皮のお手入れ中です。よみがえれフサフサ。。



『はしか(麻疹)が流行中!!』

今年に入ってからのはしかの感染者が全国的に150人超となっており、愛知県内でも20人超となっています。これから観光シーズンを迎える沖縄では感染者が100人になろうとしています。特に28歳~41歳の方は予防接種を受けていない可能性がありますのでくれぐれもご注意を。。心配な方は抗体検査、MRワクチンの接種をご検討下さい。

『気持ちに寄り添うケアを』

以前は具体的に心配事や不安なことを話してくれていた利用者さんが、具体的な話ができなくなり、不安な気持ちだけを話し涙を流されることが多くなりました。ある日その場面に出くわしたその職員は、何も答えることができず咄嗟にハグしてしまったそうです。そしてそんな対応しかできなかった自分の未熟さに落ち込んでいる。という話を別の職員から聞きました。私はそれを聞き「何を答えたかよりもどのような態度で同じ時間を過ごしたかが肝心。」と面白味のない答えをしながら内心では「そんなことができるなんてこの職員は宝だな。」とっていました。おっちょこちょいなわりに利用者さんから信頼されている理由を垣間見た気がします。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
今回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに!



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小杵町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています